

# 兵庫県水産技術センターだより

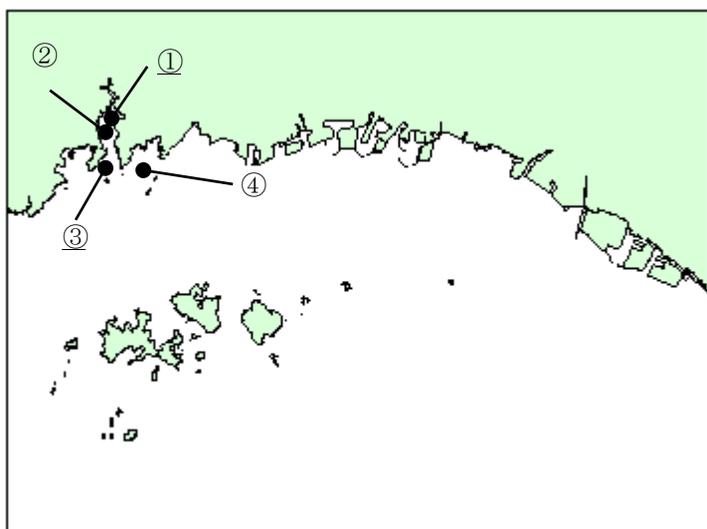
赤潮情報 AK-04-11 号 (播磨灘北部：臨時)

令和4年7月28日発行

7月26～28日に赤潮プランクトン調査（播磨灘北部：臨時調査）を実施しましたので、その結果をお知らせします。

## 【概況】

- ・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトン（カレニア・ミキモトイ）が増加し、注意体制値を超えています。活魚の運搬や畜養、漁船の航行には十分にご注意ください。
- ・赤潮の発生しやすい時期を迎えていますので、引き続き海況や海色の変化にご注意願います。
- ・赤潮発生中と発生後の溶存酸素の低下（酸欠）にもご注意ください。



## 注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値  
注意体制： 10 細胞/ml 警戒体制： 100 細胞/ml  
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ  
注意体制： 500 細胞/ml 警戒体制： 5,000 細胞/ml  
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ  
注意体制： 50 細胞/ml 警戒体制： 500 細胞/ml

## 赤潮プランクトン調査結果（海水1ミリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深 (m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・オパータ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベリキュロサ	ココロディニウム・ポリクリコイテス	ヘテロガマ・アガオ
①	表層	0	1,200	4	0	1	0	0	0
	底層	0	600	1	0	0	0	0	0
②	表層	0	33	2	0	0	0	0	0
	底層	0	2,940	0	0	0	0	0	0
③	表層	0	2	0	0	0	0	0	1
	底層	0	250	0	0	0	0	0	0
④	表層	0	3,700	0	0	0	0	0	0

【今後の調査予定】 次回は8月1～2日に定期調査（播磨灘）を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報 AK-04-12 号」として発行予定です。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター（担当：水産環境部 妹背、中桐）  
Tel：078-941-8602 Fax：078-941-8604 Homepage：https://www.hyogo-suigi.jp/